

現代文「自分の意見を発表しよう②」班別ワークシート①

○資料を適切に用いて自分の意見を述べよう。

ミッション：日本の若者（～30歳）の投票率を上げるための改善プランを打ち出せ。

組 6 班 8
メンバー
ちゃんと資料を使っている
いいと思う。

若者じゃないと思う。か。与えられた資料を用いて要因を考えよう。
切な改善プランを考えよう。

資料	要因	解釈=仮説	改善プラン
①	前年比で45～49歳が一番下がっている	→ 47回は全体的に選挙運動が前年 に比べて、行われていた可能性	政治のしくみや知識が不十分の理由 - ①より投票の方法や模擬投票などの 体験型学習が学校・授業であまり 行われていない
⑤・⑥	日本は他国に比べて、国々ために役立ちたい という思いを持っているが、積極的に政治 決定に参加して欲しいと思わない	→ 自国々ために役立ちたいと多くの人が思っているが 政治のしくみや知識が不十分のため どう参加したらいいかわからない。積極的に 参加できない	①より前年比で一番下がっているのは、 45～49歳の若者の親世代だから親が 子へ政治について教えていない
⑦・⑧ ⑨	日本は他国に比べて、自分・参加により社会現 象が変わると思っていない。特に若い女性 が政治に関心がない	→ ⑦の20～29歳の女性で毎週ある程度 と答えている人がほとんどで⑧の「そう思わ ない」がほとんどと答えている ↓つまり 日本の若者は、政治のしくみや知識 も不十分のため、政治に関心がない この結果、投票率が低くなる	↓つまり 学校・授業で、体験型学習を増やす など、親世代にも、政治について触れる機会 を増やし、親が子に政治について教える きっかけ
資料7と8 + 資料9の方がより 資料8と近い条件で男女が比較されている から資料9を使おう			

統合できていないネ。

振り返り

積極的に取り組めた					複数の資料を用いて、客観的な解釈を考えることができた				
5	4	3	2	1	5	4	3	2	1